

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立岐阜農林高等学校		
実 施 期 間	平成25年9月30日(月)～11月29日(金)		
実 施 概 要	①SSH先端科学技術講演会 ②体育祭保護者参観 ③文化祭保護者参観 ④SSH国際講演会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 □歴史 ■文化 □産業 ■その他		
	公開の方法 □授業公開 ■成果発表 □交流活動 ■講演会等 □地域行事等参加 ■その他		
来 校 者 数	保 護 者	380 人	計 380 人
	地域関係者	0 人	
実 施 状 況	① 9月30日(月) 13時45分～15時35分 全校生徒対象に、東京大学名誉教授で前岐阜大学長の黒木登志夫先生から、「自然は、美しく、面白い」と題して講演いただいた。育友会行事と兼ねて保護者にも呼びかけたところ、5名の方に参加いただいた。 ② 10月18日(金) 9時10分～15時15分 本校の体育祭を保護者に公開した。来校された保護者は150人である。 ③ 10月29日(火) 8時50分～15時00分 30日(水) 8時50分～14時40分 本校の文化祭を保護者に公開し、クラスや文化系部活動、各種委員会や農業クラブの発表について参観いただいた。来校された保護者は2日あわせて220人である。 ④ 11月29日(金) 13時45分～15時35分 全校生徒対象に、岐阜大学の大場伸也先生から、「フィリピンの農業と生態系」と題して講演いただいた。育友会行事と兼ねて保護者にも呼びかけたところ、5名の方に参加いただいた。		
成果及び課題	成果 ・「子どもの一生懸命な姿を見て感動した。来て良かった。」(体育祭) ・「参加させていただいて楽しかった。」(文化祭) ・「有名な先生の講演を聴けてよかった。」「科学の不思議さや奥深さに触れて、ますます興味が湧いてきた。」(講演会) 課題 ・体育祭や文化祭は年々来校される保護者が増えているので、駐車場系の増員を検討する必要がある。		